

竹田城関係年表

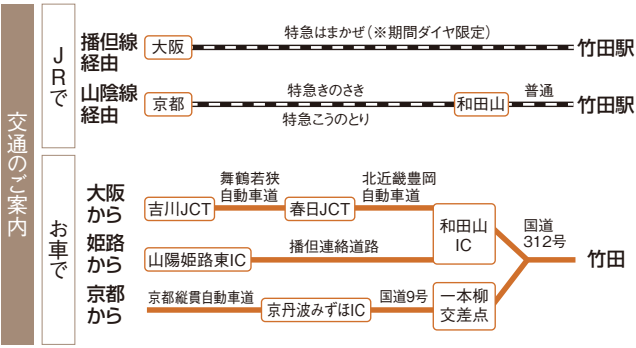
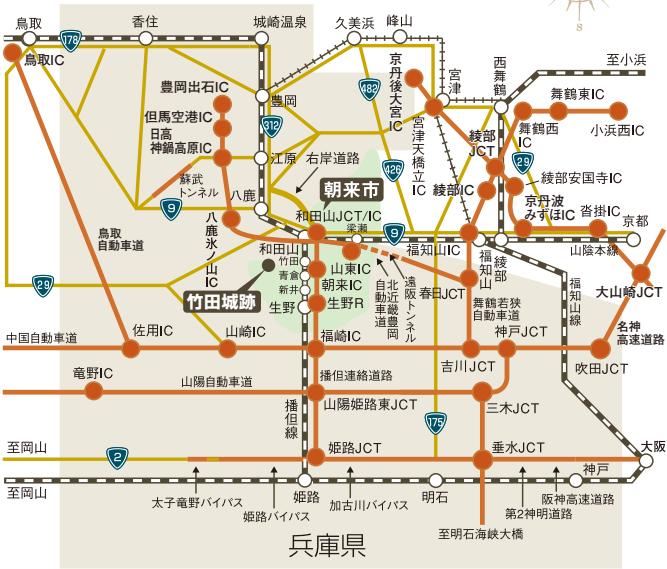
年号	西暦	記	事
永享 3	1431	山名持豊、竹田城構築に着手する(口碑)	
嘉吉 3	1443	竹田城完成する	
		山名持豊、初代城主として太田垣光景を配すという(口碑)	
		※太田垣誠朝が初代城主とする説もある	
寛正 6	1465	太田垣景宗、第2代竹田城主となる	
文明11	1479	太田垣宗朝、第3代竹田城主となる	
延徳 4	1492	太田垣俊朝、第4代竹田城主となる	
大永 1	1521	太田垣宗寿、第5代竹田城主となる	
天文 7	1538	太田垣朝延、第6代竹田城主となる	
永禄12	1569	木下藤吉郎秀吉、但馬侵攻する	
		生野銀山から此隅山城まで10日間で18城を陥落させる	
		(『益田家什書』)	
◇ 13	1570	太田垣輝延、第7代竹田城主となる	
天正 5	1577	羽柴秀吉、播磨を平定したのち、 羽柴秀長をもって但馬を攻略する	
◇ 6	1578	秀吉、再び 羽柴秀長に但馬を攻略させ、竹田城の城代とする (『信長公記』)	
		羽柴秀長、秀吉の三木城攻めに加わる	
◇ 8	1580	秀長、竹田城を完全に落城させる	
		秀吉、但馬を勢力下におく(この時点で、太田垣の竹田城は終わる)	
		桑山重晴、竹田城主となる。所領10,000石(『藩翰譜』)	
◇ 13	1585	重晴、和歌山城代として移封される。赤松広秀、竹田城主となる	
		所領20,000石(後に22,000石となる)	
慶長 5	1600	関ヶ原の戦い。広秀、西軍に属し丹後田辺城を攻める	
		西軍敗戦後、鳥取城攻めに加わるが、大火の責任を問われ	
		鳥取・真教寺で自刃する。竹田城、廃城となる	
元和 1	1615	竹田は生野代官所支配となる	
明治 1	1868	竹田は久美浜・生野(明治2)・豊岡県(明治4)に属する	
◇ 9	1876	竹田は兵庫県に編入される	
昭和14	1939	竹田町役場の所有となる	
◇ 18	1943	国史跡に指定される	
◇ 31	1956	竹田・和田山・南但各町の合併により	
		大字竹田(竹田財産区)の所有となる	
◇ 46	1971	石垣修理工事に着手する	
◇ 52	1977	『竹田城保存管理計画書』を策定する	
◇ 55	1980	石垣修理工事を完了する	
平成 1	1989	映画「天と地と」撮影ロケの現場になる	
◇ 18	2006	日本100名城に選定される	
◇ 21	2009	国史跡の範囲が拡大される	
◇ 23	2011	映画「あなたへ」撮影ロケの現場になる	
◇ 25	2013	第20回全国山城サミット連絡協議会朝来大会が行われる	
◇ 27	2015	『竹田城跡保存活用計画』の策定	

観覧料・期間・時間

個人 おひとり様1回		期間	時間
大人(高校生以上)	500円	3月～5月	8:00～17:00 (最終登城 16:30)
中学生以下	無 料		
団体(20人以上) おひとり様1回		6月～12月初旬	5:00～17:00 (最終登城 16:30)
大人(高校生以上)	450円		
年間パスポート	1,000円	12月初旬～翌年1月3日	10:00～15:00 (最終登城 14:30)

※観覧時間は、変更する場合があります。

ACCESS MAP



情報館 天空の城

兵庫県朝来市和田山町竹田363番地 TEL.079 (674) 2120

〔時間〕 9:00～17:00 (3月～12月) 〔休〕 年末年始
9:00～16:00 (1月～2月)

<https://www.city.asago.hyogo.jp/>

朝観8.4/50,000



国史跡 竹田城跡
Takeda Castle Ruins
立雲峡
りつうんきょう

豊臣秀長ゆかりの天空の城

竹田城跡周辺では秋から冬にかけてのよく晴れた早朝に朝霧が発生し、但馬地方の風物詩となっています。雲海に包まれた竹田城跡は、まさに天空に浮かぶ城を思わせ、この幻想的な風景を一目見ようとたくさんの人々が訪れます。

竹田城跡

全国屈指の山城遺構

たけだじょうあと



縄張り

竹田城跡の縄張りは天守台を中心に3方向に大きな曲輪を配し、その規模は南北400メートル、東西100メートルにも及びます。すべての曲輪は石垣で構築され、「横矢」と呼ばれる石垣の折れを多用した複雑な平面構成となっています。

竹田城跡の構造

石垣

竹田城跡の石垣は、自然石をあまり加工せずに積み上げた「野面積み」で築かれており、築造から400年以上を経た今でも当時の威容を誇っています。大小さまざまな石材を積み上げて築かれた竹田城跡の石垣は、安土城などの築造で活躍した石工集団「穴太衆」が築いたものに似ており、「穴太積み」と呼ばれることもあります。

〔石垣の積み方〕

三の丸虎口櫓台石垣

- 1 石垣両角石(A・A')を以て根石を配す。
- 2 Bの角石をおき①～⑦を配し、一方B'と①～⑦を順次配す。
- 3 以下C列・C'列、D列・D'列に以て石材を平行に配列する。



桜花爛漫の景勝溪谷

立雲峽

りつうんきょう

海拔757メートルの朝来山中腹にあり、無数の奇石・巨岩が点在するなか、樹齢300年以上と言われる老桜が自然美の妙をきわめて群生しています。開花期間の長いのも特徴の一つで、前面の竹田城跡、眼下の町なみと併せ、北近畿一の桜の名所です。

公園として整備され、一年中四季折々の美しい景色の中で、竹田城跡をご覧いただけます。



※状況により交通規制をかけることがあります。

竹田周辺観光スポット



旧木村酒造場 EN・情報館 天空の城

明治初期の造り酒屋を改修し、情報館「天空の城」や宿泊施設、レストラン、マルシェなどを備えた施設。
情報館 天空の城
[所] 朝来市和田山町竹田363
[問] 079-674-2120
[時間] 9:00～17:00
[休] 年中無休



山城の郷・山城の郷「交流の館」

“山城の郷”は竹田城跡に最も近い休憩処です。“山城の郷”交流の館は、竹田城跡の紹介映像を見ることが出来る観光案内施設です。
[所] 朝来市和田山町殿13-1
[問] 079-670-6518
[時間] 「交流の館」9:00～17:00(季節により変動あり。要確認)
[休] 年中無休



竹田寺町通り

古城山のもと、4カ寺と表米神社が並ぶ約600メートルの区間は「竹田寺町通り」と呼ばれています。この通りの周辺には、最後の城主を務めた赤松広秀の居館跡推定地や、初代城主太田垣光景の墓などがあり、歴史散策路として親しまれています。また、通りに沿って流れる小川や寺院の白壁、松並木などは訪れる人々の目を楽しませてくれます。



史跡生野銀山(日本遺産)

織田、豊臣、徳川の幕府直轄鉱山として栄え、明治元年には政府直轄に、その後は皇室財産にもなった大鉱山です。掘り跡が残る岩肌などを観光坑道で見学できます。
[所] 朝来市生野町小野33-5
[問] 079-679-2010
[時間] 9:10～17:20(季節により変動あり。要確認)
[休] 年末年始、12月～2月の火曜日(変更の場合あり)
[料金] 大人1200円、小中高600円

他と表配合わせて追加しました